

2022年アルメーレ国際園芸博覧会

成長する緑の都市

Growing Green Cities

持続可能な未来型都市の実現に向けて



EXPLORE / TOUCH / CHANGE

フロリアードのサブテーマで目指す持続可能な世界の創造

EXPLORE：来場者の好奇心、探究心を刺激し、発見と勉強を促します。

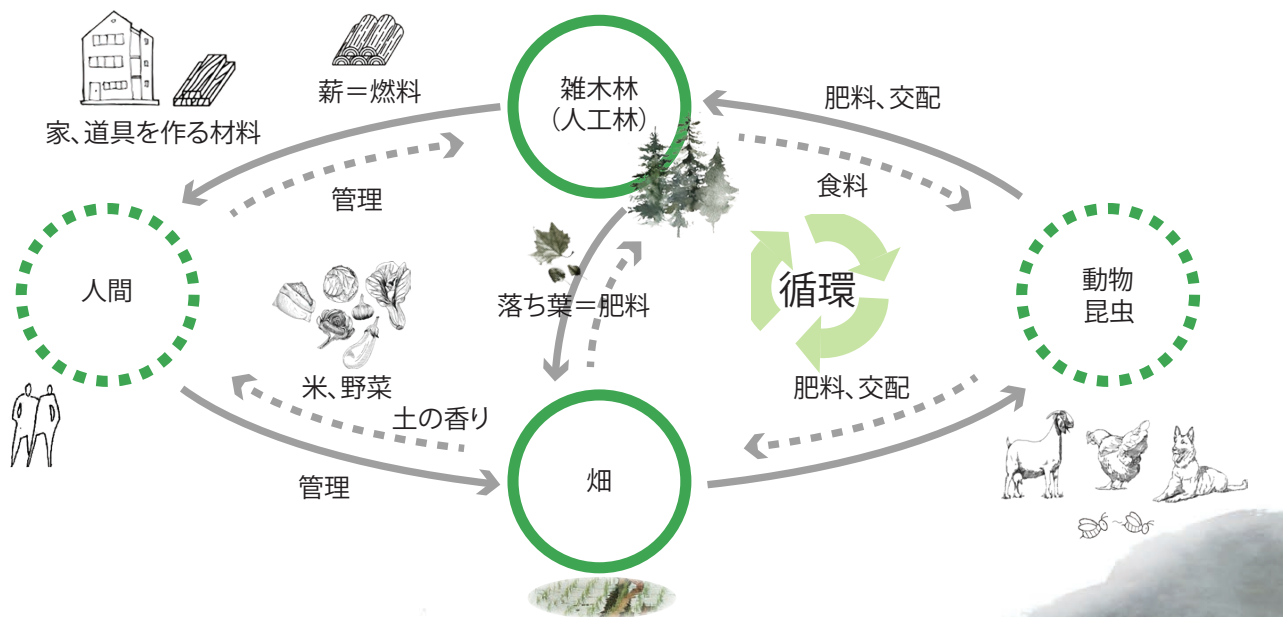
TOUCH：情報、教育、インタラクティブな要素（すべての年齢層向け）を提案し、来場者に、自然、文化、国の課題への回答を提示します。

CHANGE：「たとえ一本の小さな木」でも、重要であることを人々に訴える展示とします。

SATOYAMA Farm Garden

人と共生する里山

春夏秋冬を感じる環境と共に生きる場所であり、
人の手が入ることによってバランスがとれた環境。

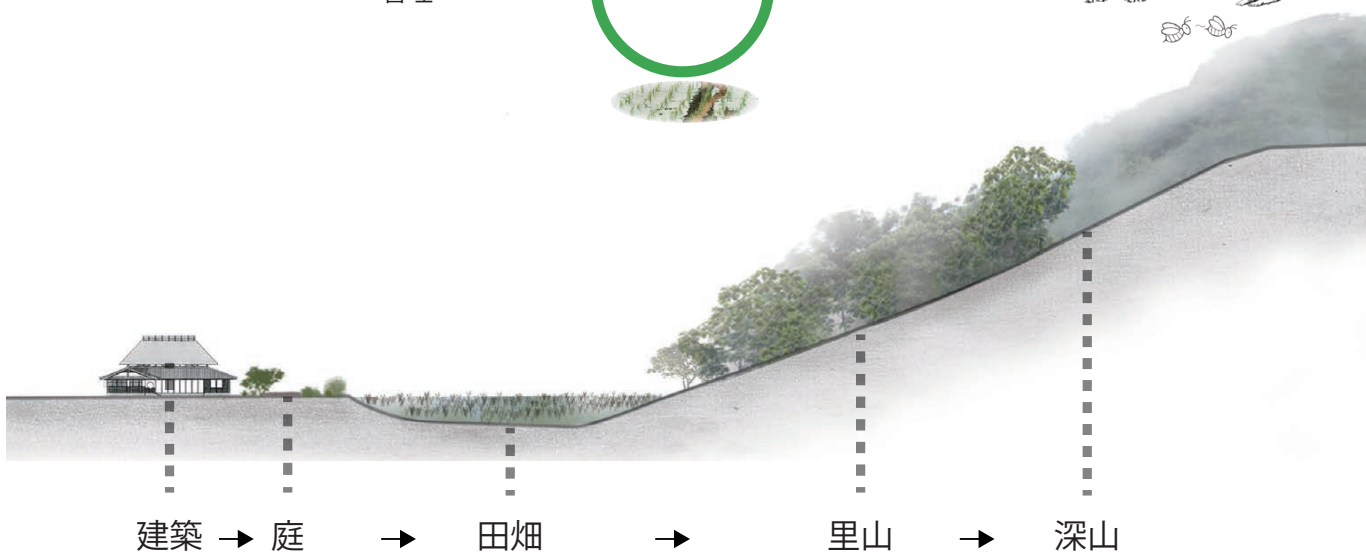


里山の断面環境

農家建築から始まり、庭～深山へとつながっていく
古来からの生活環境が形成されている。



小さいエリアで生産し、消費する
現代・未来の住環境・都市環境創造の指針となる提案



建物イメージ

日本が象徴されるものはあえて避け（畳、障子などのアイテム）

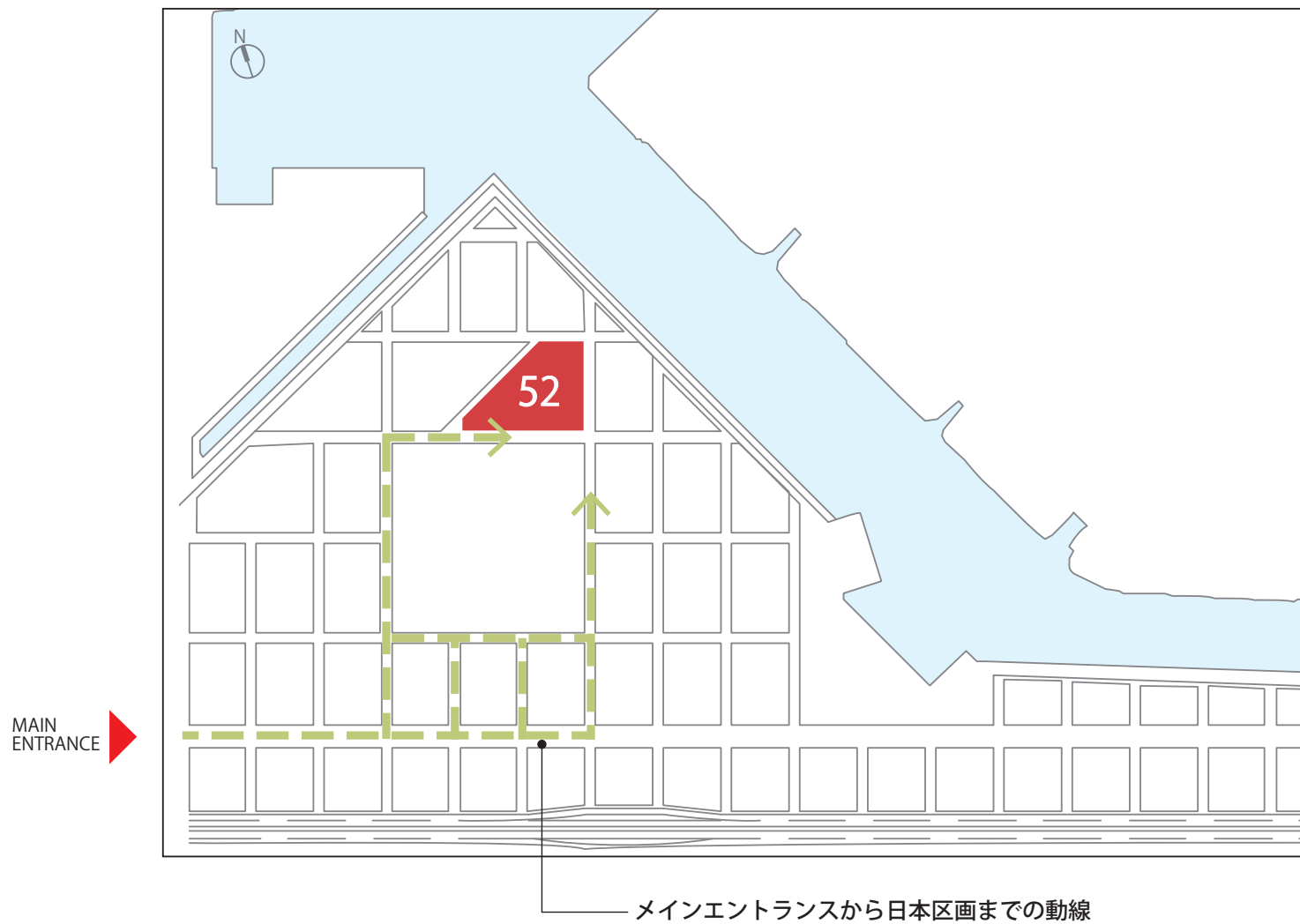
外部と内部がつながり、交換、更新可能な架構、自然素材を使用し、機能的でありながら現代的な日本の民家

環境と調和する外構

バイオフィリックデザインを取り入れた
現代的な建築

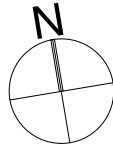
日本の技術である軸組工法
を感じられる展示空間





052面積表		
敷地全体面積	1800	
敷地有効面積	1353.72	
申請部分	m	坪
建築面積	394.78	119.42
床面積	バックヤード	74.70 22.59
	展示エリア	201.94 61.08
延べ床面積	276.64	83.67
屋外展示エリア	802.97	242.89
屋外バックヤード	155.97	47.18
建ぺい率(%)	29.16	

051



052-13

052-01

052-02

052-03

052-06

052-07

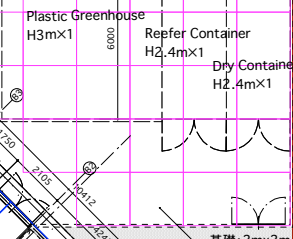
052-08

052-09

052-10

052-11

052-12



展示スペース
GL+2.00~+2.10
GL+1.50(FL+0)

基礎: 37.8m x 36.67m

基礎: 30.75m x 27.67m

-4.30

-4.36

Vp -4.20

6000

A-36

PROJECT	オランダアルメーレ国際園芸博覧会	DRAWING	LI	配置図A2案	建築 A-02
DATE	2021.01.26	ADDRESS		SCALE	
			CHECK	KUDO	



(仮の出展イメージであり、屋外部分も含め、確定したものではありません)